



# EUの2000COMにみる 米国の同様の視点 (Graham,2003)

1. 予防は必要で有益な概念であるが、それは主観的で、政策立案者によって貿易目的のための乱用に影響されやすい。
2. 科学的で、かつ手続き上のセーフガード(安全装置)は、予防に基づくリスクマネージメントの決定に適用される必要がある。
3. 予防対策の採用は、リスクアセスメントと、代替のベネフィットコスト分析を含む、客観的な科学的評価によって、先行されるべきである。